

信篤 (SHINTOKU)

市川市議会議員

第52号

いちかわ

松永おさみ 後援会だより

事務所 市川市原木1-22-16

電話047-327-1470

HP www.matunaga-o.net

二俣官舎跡地 幼児教育振興 を再び質す

市川市議会六月定例会は六月六日から二十三日までの会期十八日間にわたり開催されました。今回市長から提案された案件は条例関係で七案、工事請負関係二案、人事案件等を含め合計二十九件でした。審議の結果は全て市長提案の通り可決承認されました。

・軽自動車税値上げ

市税条例の改定では地方税法の改正により軽自動車税が値上げされます。その代表的なものをお知らせします。(一)内は旧税率・改正は来年四月から。原付自転車50CC二千円(千円)90CC二千円(千二百円)125CC二千四百円(千六百円)、軽自動車四輪貨物・家用五千元(四千元)、四輪乗用・家用一萬八百元(七千二百円)・学童保育を六年生まで

今まで小学三年生までが対象となっていた放課後児童健全育成事業の対象を来年四月から小学六年生まで拡大し、実施されます。子育て支援の更なる充実と期待されています。

松永おさみ市議は十七日に一般質問を行ない二俣の国設宿の跡地問題と幼児教育に係る現状と展望について等について市当局の考え方を質しましたのでその概要を以下ご報告いたします。

ラピッド・レスポンスカー 全市域に出動へ

重症傷病者の診療に医師が現場に出動するこのシステムは大変有効です。先の二月議会で松永市議が出動範囲の拡大を一般質問で取上げ、強く要請をしました。その後の緊急対応について市当局が関係者と話し合いを進めた結果、四月一日から市内全域に出動できることが決まりました。速やかな対応に感謝し事業者である順天堂浦安病院には引き続き市民の生命を守り安心を届けて下さるよう期待しております。

(写真は順天堂浦安病院のラピッド・レスポンスカー)



二俣国設宿舎跡地 早く利活用案を

信篤地域の土地利用計画すなわちこれからの街づくりに大きな影響を及ぼす9.3haのこの跡地の利活用は地域にとつて重大な関心事であるので、先の質問後の経緯について以下伺う。

質問①現状における居住状況を伺う。

②国、県、市による三者協議の動向と方向性は。

③市の関係する八部による協議の進展状況は。

④市が土地の払い下げを受け利活用をすることへの見解を伺う。

⑤二俣幼稚園・小学校に与える影響と展望を伺う。

答弁①住民基本台帳における宿舎を含めた二俣の人口は五月三十一日現在で五九六世帯、千七十七人で一年前に比べ約四百人減少している(この答弁に対し松永自身が官舎管理事務所を確認したところ六月二日現在の居住者は全体の三七%の四八一世帯となっている)

答弁②五月二十九日に国、千葉県、市川市で組織する二俣地区まちづくり推進協議会を開催、この会では跡地の利用に関し土地利用の用途や道路などの都市基盤の方針等について検討、更に地域の特性に留意しながら地域にふさわしいまちづくりについて協議を進める二十八年度末までに売却処分期限があるので、今年度中に方向性をまとめる必要があると考えている。

答弁③庁内における会議は八部で協議をしているがメンバーを固定することなく必要な部署が集まって協議をしてきた。協議の中では敷地に接する道路が一本しかなく大規模開発には不十分である。又、隣接地域の物流を中心とした土地利用と整合を図る必要があることなどが課題である。

答弁④国の方針が原則として一括で高い価格で売却して復興費用の財源に充てるといふものであることや本市の厳しい財政状況等を勘案すると一括取得することは難しい。協議会で良好な跡地利用を誘導し、実現する手法について検討する。処分の期日は定められているのでその日程に支障を来たさないよう進めたい。

答弁⑤二俣宿舎の全住民の退去が終了する二十七年度の児童数の試算では約十五パーセントの児童が転校するとして三〇名程度となり約六十名の減となるが全学年とも二学級で学級数に変動はなく学校運営上の影響は少ないものと考えている。二俣幼稚園では約四十九%の園児が転園すると四〇五才児クラスとも十五名前後で編成することになる。居住環境の激変に伴う地域の教育力や防犯体制に支障が生じると懸念する。二俣幼稚園を含めた公立幼稚園の方向性については平成二十二年十一月の幼児教育振興審議会からの答申を真摯に受け止め二俣宿舎跡地利用の動向を注視し総合的に検討を進めてまいりたい。

幼保連携の動向と展望は

幼保連携の動向と展望は、幼児教育の充実に向けた子ども・子育て支援新法への対応と認定子ども園化に向けた動向と展望について以下伺う。

質問①幼保連携に向けた私立幼稚園の動向はいかに。
②公立幼稚園の今後の運営に変更が生じるのかその方針を伺う。
③国の制度設計の公表のおくれによる現場対応の問題点は、特に公定価格(保育単価)の設定をはじめ施設整備費補助内容の確定見通しはいかがか。

④来年四月の新制度の施行は可能か。
答弁①昨年六月の意向調査では認定子ども園にすぐ移行するという幼稚園は無く、一園が検討をされているようだが情報不足が主な要因と考えられる。新制度に向けては様々な動きがあり国の子ども子育て会議で先般ようやく公定価格の仮単価案が示されたところである。新制度に移行する場合には幼稚園のまま移行するか幼保連携型又は幼稚園型認定子ども園となるかどうかなど選択できるための情報が徐々にではあるが示されてきている。今後其新制度への移行希望等について県と連携し六、七月にかけて意向調査を実施する予定である。

答弁②市民のニーズに応じた教育、保育の供給体制を確保しつつ施設の老朽化等を総合的に勘案し対応してまいりたい。公の役割についても子ども達に適切な環境が確保されるようさらに検討の必要がある。公立幼稚園の新制度への移行は私立施設を経営する事業者との円滑な関係性を構築する観点や住民説明の観点からも対象となることと予定されている。

答弁③新制度で教育保育に要する費用を国が公定価格として定めることになつてはいるが、五月二十六日の会議でその仮単価が示された。しかし本単価や施設整備補助金については国の予算編成で示される予定であるが、今後、市で決める内容は早く決め十分な周知期間をとれるよう努めていきたい。

答弁④新制度の根拠法令である子ども子育て関連三法は施行日が政令に委任されていて確定していない。しかし国の事務連絡で「二十七年四月に施行する方針のもと取組むこととなった」私立幼稚園についてはいつでも移行できるの移行の有無と時期は個々の園で判断いただくことになる。

私立幼稚園就園奨励費補助金について

質問 市川市は据え置きの一入年額三万五千円だが、船橋市では三千万円アップで四千万円となり都市間格差が生じているが新しく窓口となった子ども部保育課の考え方を伺う。

答弁 市単独補助金であるが本年度は新制度の保育料限度額との整合性や近隣市の状況をふまえて私立幼稚園に対する補助制度を見直す中で検討を進めていきたいと考える。



社会福祉法人過大請求事件について

質問①昨年九月議会における決議に対する対応結果を伺うとともに市民の信頼回復にどのように取組んできたのか。

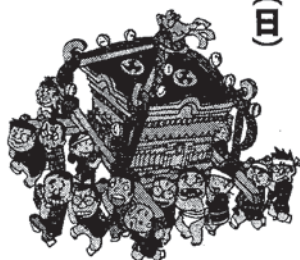
②市当局の今後の解決方針を伺う。

答弁①補助基準をわかりやすいものとし18項目の補助金のうち12項目の補助金を運営費の委託料として支出することとし整理簡素化したことで公平性を確保できるよう本年四月にスタートした。そして今後不都合が生じた場合はそのつど検討、改正を行ない良い制度へと改善を進めていく。職員は綱紀粛正については市民の信用を失墜させることの無いよう法令の順守責任感をもって保育運営に取り組み続けることで信頼回復に努めていく。

答弁②社会福祉法人より五月二十日に異議申立書が提出された。市はこの処分を妥当性を再認識して異議申立てに対する決定を行い、その結果等を踏まえて補助金の返還を求める訴えの提起をしております。異議申立に対する決定後も返還に応じない場合は訴えの提起の議案を九月議会に提出することを予定している。

花火・お祭りの日程

- ・二俣日枝神社 10月8日(水) 9日(木)
- ・原木日枝神社 大祭 10月11日(土) 12日(日)
- ・田尻日枝神社 10月11日(土) 12日(日)
- ・高谷大鷲神社 酉の日 11月10日(月)
- ☆花火大会☆ 市制80周年記念江戸川花火大会
8月2日(土) 19時~20時30分
- ・祭りだよin原木中山 7月26日(土) (原木中山駅東側道路)
- ・ねぎぼうず祭 8月23日(土) (高谷中)



新農業委員に那須氏、原木氏就任

任期満了に伴う、市農業委員の選挙は無投票となり、信篤地域から立候補した二氏が、新しく農業委員に当選し二十日に就任。任期は三年。

- ・那須 嘉郎氏 高谷三丁目
- ・原木 一正氏 原木三丁目